

「Background」

人物像やあるストーリーが主題の写真／イメージを見る時、主題よりもその背景に関心を引き寄せられてしまうことがある。私的な記念写真、個人的思い出に関わる写真にも、背景にはその時代の匂いや場所固有の何か、なぜそこで撮影されたのかという文脈、大袈裟に言えば歴史など、あらゆる背景(バックグラウンド)が満ちている。

この作品では幼少時代の自分が写っている写真を用いている。それは私の経歴(バックグラウンド)の一部に他ならない。過去にアルバムでくり返し何度も見て、よく知っている写真ばかりである。しかし撮影時の記憶は朧気で、それはほとんど「写真で見た」経験でしかないと言ってよい。私はそこに写っている自身を含めた人物／ストーリーを不在にすることで、かつて自分が居た背景だけを浮かび上がらせたい思いに至った。

その方法は、人物像の上に直接絵具を重ねる(=消す)と同時に、その背後にある風景を写真の情報を頼りに描くというものである。当然、その時背後にあったものなど覚えているはずもない。また同時に、私は筆を置きながら写真／イメージの表面の存在を確認することになる。そうしたプロセスを経たイメージは、写真と絵具が混在した背景だけの状態になり、一時的に私的な思い出から離れることが出来る。時折私の視線は、絵具の筆跡による自身のシルエットに遮られつつも、かつて自分が居た場所に再び——あるいは新たに——訪れるかのような感覚を覚えるのである。

私は不在のシルエットと写真が混在した背景を見つめ、私の経歴(バックグラウンド)は写真によって記録されているだけでなく、写真の方が私の経歴(バックグラウンド)を形づくっていることも思い知る。そしてそれは一枚の物質から成っているのだ。

城田圭介

BASE GALLERY / MATRIX JAPAN S.A.
103-0025
東京都中央区日本橋茅場町1-1-6
小浦第一ビル1F
tel : 03 5623 6655
fax : 03 5623 6656
info@basegallery.com
www.basegallery.com